

令和8年度 64回生 授業概要(シラバス)

科目名	日常生活援助技術Ⅰ	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次・時期	1年前期 令和8年4月17日	単位数/時間	1単位/30時間 本科目は以下の2単元で構成される ① 環境 : 12時間 ② 活動と休息 : 18時間
担当講師名	村井 優子	所属・役職	宮古高等看護学院 専任教員
		資格・免許	看護師
授業の概要	安心して過ごせる環境を整え、安全な移動を支援する援助技術を習得する。		
到達目標	1. 生活環境を整える意義を理解し、援助技術を習得する。 2. 日常生活における活動と休息の意義を理解し、援助技術を習得する。		
事前学習内容	テキストの該当ページを読み、事前学習した上で授業に臨むこと。		
成績評価の方法	・筆記試験 100点 ・授業態度、提出物の提出状況（改善がない場合は減点対象とする）		
使用テキスト	(1) 系統看護学講座 専門分野 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 第19版【電子版】 version2 医学書院 (2) 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第2版【電子版】メディックメディア (3) 学生のためのヒヤ・ハットに学ぶ看護技術 第1版【電子版】version2 医学書院		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	環境調整の意義と援助の目的 療養環境を構成する要素		講義
第2回	療養環境を調整する視点、ベッドメイキング		講義
第3・4回	ベッドメイキング、リネンの取り扱い方		演習
第5回	ベッド周囲の環境整備, リネン交換		講義・演習
第6回	臥床患者のリネン交換		演習
第7回	活動の意義、基本肢位・良肢位		講義
第8回	体位変換、ボディメカニクス		講義・演習
第9回	体位変換の援助①		演習
第10回	体位変換の援助②		演習
第11回	歩行の援助		演習
第12回	ベッド⇄車椅子の移乗の援助		演習
第13回	車椅子およびストレッチャーの移送の援助		演習
第14回	睡眠・休息の意義と睡眠障害		講義
第15回	まとめ 事例に合わせた環境整備		講義・演習
履修上の留意点	・演習では身だしなみを整えて臨み、グループメンバーと協力して技術習得に努めること。演習内容で分からないことや確認事項は、その場で相談すること。 ・移乗や移送の演習時、ベッドからの転落などの事故がないよう安全に十分注意すること ・看護技術を習得できるように、授業以外でも積極的に自主練習に取り組むこと		